

## われら 中央操作員

ある年の電力こだま集会に参加した時のこと。なごやかな中にも他支部の人との会話も盛り上がり、わが原子力発電所の話題になった。

突然、ある女性が「原子力発電所の作業員は、管理区域にはいる時鉛のパンツをはくんでしょ」なんて聞くもんだから、つい私も真面目な顔で「体の保護と子孫繁栄のため、いつも愛用しています」などと冗談を言ってしまいました。同じ東電社員でも原子力について誤解している面をもっていることを痛感した場面でもあり、残念に思いました。

操作員の生活においても同じような事が、いえるのではないのでしょうか。操作員の休日は、日曜日とは決まっていません。平日に寮や町をブラブラしていると「あの人はいつ会社にいついるのかしら」とか「どんな仕事をしているのかな」、「よっぽど暇なのね」なんて思われがちです。そんな時、「おれたちは電気を起こすために真夜中でも働いているんだぞ」と言いたくなることもありますね。

スイッチひとつで電気が通じ、あまりにも便利になりすぎて停電にでもならない限り、「電気を起こしている人がいる」とは認識してもらえない。裏を返せば、空気とまではいかなければ「我々操作員は縁の下の力持ち的存在で重要なのだ」と思う時もありますけど……。

また夜勤で寮を出る時、暗くなった空や真冬の寒い夜などは、「今日は会社にいきたくないなあ」という気持ちになる時が、たびたびあります。会社に行く途中で、ふとそのまま田舎に帰ってしまおうかなと思ったりすることもあります。

でも中操に足を入れると同じ仕事で喜びも苦労も共にしてきた仲間と囲まれ、三交替独特のあの暖かい家庭的ふん囲気に包まれると悲そう感もどこかへ吹き飛んでしまいます。



さて、話はかわって皆さんは観光地に遊びに行き、ロープウェイに乗ったことがありますか。ロープウェイで深い谷底の真上に来た時、「もしロープが切れたら」とか「機械が故障して止まったら」など考えたことはありませんか。その時の恐怖と複雑な気持ちは、言葉では言い表わせません。それと同じように原子力発電所が安定運転中であっても、もし機器の故障で何か起きたらと考えると妙な気持ちになります。中操で盤面に向かっていて、精神的に押しつぶされそうになるのです。その時、どうしようと悩むことより、私は主要プラントパラメータの動きに注意し、アナンシェータの発生に一つ一つ対処し、確実に処理していくように心掛けています。

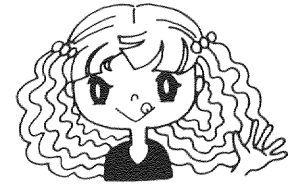
また操作員の引継ぎは、引継ぐ人にとっては夕方でも引継がれる人は、通常勤務者の朝と考えられています。朝は、だれでもすがすがしい気持ちで仕事を始めたいものですので、交替者が来る前に記録計や計器に異常がないかひととおりチェックし、机の上を整理し、気持ちよく仕事を引継ぐよう心掛けています。

同じ操作員でも同一中操勤務じゃないと顔と名前が一致しないことがあります。所全体になると全く知らないという人が沢山います。通常勤務者とサークル的に話し合う機会が、少ないせいもあるでしょうね。「あの人は何課の人かな」と思ったり、相手も「あんな人社員にいたのかな」と思っているでしょうね。これではいけないと思い事務本館に顔を出すように努めていますが、別世界に来たよう錯覚し、自分の居場所がないように落ち着きがなくなってしまう時、気軽に声をかけてもらえるとうれしいし、自分の存在も確認でき多少安心できるのです。

とりとめがなくなりましたが、心の内を少しでも感じてもらえたでしょうか。

## 女性の広場

### PECHA KUSHA



朝の女子更衣室は、何となくさわやかな。ドアが開かれるたびに、ひとりひとり入ってくるごとに新鮮なおどろきと期待がある。

「うっ、すてきな洋服！よく似合ってるね」

「あら、なんてしゃれた組合せかしら。」なんて、みんな言葉には出さないけれど、じの中心に小さなよめきがおさる。

女性は、結局「常にだれかの視線を浴びていたいな」っていつも思っているのです。

そこで、今回は朝の更衣室ではたまた帰りの更衣室で、女性の視線をも、一身に集めている方々のファッション感、服の求め方などを個性豊かに案内していただきました。

ぜひ 参考になさって下さいね。

☆「トラッド風」にいつもまとめているY子です。



栄養もなく、粗末な食べ物を粗食、といいます。軽食でも、栄養があればそれはもう、粗食ではありません。番腹を目的としないのなら充分だと思います。たとえば、ハンバーガー。パンズの中にはさんだトマト・レタス・オニオン・セキルズとレシビーフ。アホクもナイフも皿だって必要とせずに、一番原始的な手づかみスタイルで、いつでもどこでも食べられる気軽さは、他のものにはかなわないと思います。おまけに値段だって……。

値段のわりには良くないものを安物と呼びます。値段よりも意外に良かったりすると、これはバッチリもうけもの?!となります。安物でないからといって10年も着られる!!なんて思うとこれは大変なまちがいです。今のままのポテターラインを保てる自信があるなら話は別ですけど、それに、何回も洗濯しちゃったら縮んじやったりするし、せっかく高いお金出したのに……ちよびりくやしいですよ。

安い値段で買った洋服ならちよび縮んでもあきらめられるし、くやしもないと思うのです。

値段の割に「Best」だという言葉があてはまる洋服のファッションが、私なりの私のファッション感です。ハンバーガーのような手づかみスタイルだったら、だれにでも似合っちゃうみたいですよ。そして、こんな洋服が、たくさん揃っているところから「CaBIN」というお店です。そこで売っている洋服の名前も「CaBIN Best」っていいです。ポロシャツから始まって、ソックス・ハンカチ・バック等々、この